

## サイエンスミーティングについて

9月21日(土)に本校視聴覚室にて、サイエンスミーティングを実施しました。理数コース1・2年生および希望者を対象に、本校理数コースの卒業生の方を講師として7名お招きしました。講師の先生方から、現在、研究していることや業務内容について、お話いただきました。高校生が進路を考える場合、大学での学びについて調べ、選択することが多いと思いますが、この行事では、大学の先の進路について具体的に想像する貴重な機会となりました。知っている職業名の仕事以外にも、世の中にはたくさんに仕事があふれていて、それに携わる人がどのような思いで仕事をしているのか、働く大人の生の声を聴くことができました。

また、生徒にとって、先輩である講師の皆さんが自身の仕事について自信に満ちた笑顔で後輩に語りかけてくれた姿が何よりも印象的であったようです。

講師の方が浪人時代の苦労話などをしてくださったことも、生徒にとっては刺激的だったようで、自分が本当にやりたいことを貫く意志の強さに触れ、自身の進路に対する熱量を改めて見直すきっかけにもなりました。



質問にも丁寧に  
答えていただきました。



グループミーティング(分科会)では先輩の仕事内容について  
詳しくお話を聴きました。



## 第3学年 理数コース 【理数ゼミⅢ】英語発表会について

9月24日(火)6、7限に英語ポスター発表会を実施しました。この発表会では、1年次から取り組んできた課題研究について英語で発表を行います。英語科の先生方やALTの先生にもご指導いただきながら、研究内容を英語ポスターにまとめ、発表原稿も英語で作成しました。また、見学される方が発表を理解しやすいよう、日本語での発表概要と発表に出てくる専門用語集をあらかじめ作成し、発表前に配布しました。どの班もこれまでの活動を英語で端的にまとめることに苦労していましたが、試行錯誤を繰り返しながら当日を迎えました。

発表会当日は、1、2年生の理数コースの生徒や本校の教員など、多くの方に見学していただきました。慣れない専門用語を交えて英語でコミュニケーションを取ることは想像以上に難しく、全体的に緊張している様子でしたが、ジェスチャーを用いたり、言い回しを工夫したりすることで積極的に相手に考えを伝え、会話しようと努めている姿が多く見られました。また、1、2年生の理数コースの生徒も、質疑応答用のフレーズ集を活用しながら積極的に英語で疑問点や意見を述べてくれたため、活発に議論を行うことができ大変有意義な時間になりました。

3年生は、今回の発表会をもって課題研究に関する一連の活動を終わりました。3年間の活動を通じ、一つのことを追究することの面白さや、困難な課題に挑戦することの大切さを学ぶことができました。生徒たちがこの経験をこれからの人生に活かしてくれることを期待します。



発表の様子